

音のタイプ化による実践

製品音のサウンドデザインと音質評価 <音の実演デモあり>

音創造のノウハウとさまざまな製品音への発展可能性

日時
2018年 8月24日 (金)
10:30 ~ 16:30

税込受講料
1名 47,520円
2名以上1名 43,200円

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

講座の趣旨・概要

「すべての製品音を楽器にする」。そのための考え、手法について解説します。
対象製品の音を、どう分類しどの音の成分を改善するか タイプ化。
どのようなイメージを音から想起し、音を評価するか 音質評価手法。
以上を、自動車の音での知見を中心にお話ししたいと思います。

講座のポイント: いろいろな音作りに対応できるよう、音をタイプに分け、それぞれのタイプに関してのサウンドデザインの手法をさまざまな音に応用できるよう解説。

講師

合資会社横浜音響研究所 代表 プロダクトサウンドデザイナー
久保 典央 氏 MSc in Sound and Vibration Studies

プログラム

- ・初めに~製品音について
 - ・製品におけるサウンドの価値
 - ・様々なサウンドデザイン
- ・音響学の基礎
 - ・音現象とは?
 - ・物理学・計測について
- ・音のタイプ化と倍音成分
 - 音のタイプ化
 - ・タイプ1(エンジン加速音など)
 - ・タイプ2(タイヤ音など)
 - ・タイプ3(自動車のドア音など)
 - ・倍音成分
- ・コンセプトサウンドデザイン
 - ・遊び心を感じるサウンド: ホンダプロ
 - ・サウンドデザインレシビ: シャア専用エンジン音
- ・ノイズデザイン
 - ・ノイズの良さをサウンドに
 - ・ノイズを意識したサウンドデザイン: INDY2000GV
 - ・音を生き物にする魔法: ホワイトノイズを聴かせるには
- ・音質評価
 - ・用語の選定
 - ・評価の注意点
 - ・統計処理

質疑応答

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 「製品音のサウンドデザインと音質評価」

セミナーコード

1101-180824

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/8/24 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課(正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
				()
			FAX	-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				